

【報道関係各位】

12/15-16「第2回 全国高校生英語ディベート大会」結果ご報告 優勝は埼玉県立春日部女子高等学校(埼玉県)に決定！

NPO 法人高校生英語ディベート大会推進委員会は、2007年12月15日(土)・16日(日)の2日間、名古屋市内にて、「第2回 全国高校生英語ディベート大会」を開催しました。

今大会には22都道府県から50校(64チーム)が参加し、優勝は埼玉県立春日部女子高等学校(埼玉県)、準優勝は慶應義塾湘南藤沢中・高等部(神奈川県)という結果となりました。

以下、概要をお知らせいたします。

< 全国高校生英語ディベート大会 結果概要 >

名称	: 第2回 全国高校生英語ディベート大会 『英語名: The 2nd All Japan High School English Debate Tournament』
開催場所	: 名古屋学院大学(白鳥学舎) 〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1-25
出場校数	: 22 都道府県から 50 校(64 チーム) * 北は北海道、南は鹿児島からの参加 * 昨年から 12 校の参加増
議題	: 「日本のすべての小・中・高等学校は、週6日制にすべきである」
結果	: 優勝 : 埼玉県立春日部女子高等学校(埼玉県) : 準優勝 : 慶應義塾湘南藤沢中・高等部(神奈川県) : 3位 : 加藤学園暁秀高等学校(静岡県) : 埼玉県立伊奈学園総合高等学校

この大会は、ディベート(議論の仕方を学ぶためのアカデミックなゲームで「言葉のスポーツ」「知の格闘技」とも言われる)を、高校生が英語で行う大会です。全国から集まった高校生のチームが、あらかじめ設定された論題を用い、肯定側・否定側の二つの立場に分かれ、一定のスピーチ時間、順番等の試合形式に従って議論を行って、勝ち負けを争い、日本一を目指しました。

今大会の概要: 公式サイト(<http://www.takanishi.ed.jp/selhi/Debate01.html>)をご覧ください。